

# 玉掛け技能講習受講報告

工作部門 機械加工技術班 石 夢燕

## 1. はじめに（目的等）

機械加工業務を行う際、クレーンを使用して重量物を運搬する作業を伴うケースがある。クレーンに係る災害の大半である「荷に挟まれ」と「荷の落下」を防止するため、適切で安全な玉掛け作業が重要である。本講習は、クレーンに関する知識や玉掛けに関する知識と技能を習得し、安全な玉掛け作業のために必要な法定資格を取得することを目的とする。

## 2. 期間・場所

期間：令和4年1月26日 ～ 令和4年1月28日 3日間

場所：東広島地域職業訓練センター

## 3. 参加者等

学科及び実技8人

## 4. 研修内容

学科講習（2日間）：

1. クレーンに関する知識
2. クレーン等の玉掛けに必要な力学に関する知識
3. 玉掛け用具の選定及び取扱い
4. 玉掛けの方法及び合図の方法
5. 玉掛け実技の方法
6. 関係法令

実技講習（1日間）：

1. 荷の質量目測・重心位置の見極め
2. 玉掛け
3. 安全確認と荷の誘導
4. 後片付け

## 5. まとめと感想

安全な玉掛け作業を行うには、事前調査（荷の情報や作業現場の状況など）が重要であることを理解した。今回学んだ知識を意識し、安全な玉掛け作業を心掛けて業務に取り組みたいと思った。